

## ARCHTECTURE REVIEW



## 建築見て歩記 その36

静岡市の東部、日本平の山頂に、2018年11月にオープンした展望施設「日本平夢テラス」で、設計は隈研吾氏です。鉄骨造ですが、内外部に地元産の木材を多く使っています。「夢殿」を連想させる八角形平面の「シンボル棟」には、カフェやギャラリーがあり、3階の展望室からは同じく八角形の「展望回廊」へと繋がり、富士山等の眺望が楽しめます。

## CURRENTLY WORKS



## 飲食店計画進行中!

医療施設が多い弊社ですが、現在、飲食店計画を進めています。ここで必要な空間を大雑把に分類すると、「客席」、「厨房」、「付随サービス部分」となり、クリニックの「待合」と「診察室」… 調剤薬局の場合は「調剤室」と、基本構成は同様です。どれもお客様への「おもてなし」の心を一番に考えた上で、運営上の機能性を高めた設計をしています。

## PRIVATE TOPICS



## 藤原のこだわり その8

「金福寺」は京都にある臨済宗南禅寺派のお寺です。庭園は皐月が山のように積み上がった立体感ある築山と、シンプルな枯山水で形成されています。この築山の上「芭蕉庵」という茶室があり、その名のとおり、芭蕉ゆかりの茶室ですが、その後、与謝蕪村によって再興されました。春の皐月と初冬のさざんかと紅葉が美しいひっそりと静かな場所で、京都が一望できます。

## EDITIONAL NOTE

7月と言えば「七夕」…これを「たなばた」と読ませるのは、中国から伝わった行事である「七夕」に「棚機津女・たなばたつめ」の伝説が合体したからだそうです。古くは「古事記」「日本書紀」にも「多那婆多」の記述があります。名古屋では「大相撲名古屋場所」が7月の風物詩になっています。

編集担当：太田・藤原